



# ガーデンライト

## GK-6型

# 取付説明書

保管用

お客様へ

お買いあげありがとうございます。

- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。

## 上手に使うと上手に節電 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



### 警告

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常が収まったことを確認し、販売店にご相談ください。



必ず守る

- 器具を改造したり部品交換をしない  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- ランプは器具表示のものを使用する  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る



### 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。  
●1年に1回は、自主点検してください。



必ず守る

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない  
やけどの原因となることがあります。



接触禁止

- ランプ交換・お手入れの際は、壁スイッチをオフにする  
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



必ず守る

## 使用上のご注意

点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。  
周辺温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。ランプの種類は器具に表示しています。

白熱ランプは使用できません。

ランプの交換方法は裏面の「各部のなまえと取り付けかた」の手順 **4**、**5** を参照してください。  
種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。

汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50 / 60Hz共用	10W	D15形パルックボールスパイラル蛍光灯（E26）

この紙は再生紙を使用しています。

Z325\_200702A

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う

取り付けに不備があると、  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従い確実にを行う

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

■ 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下のおそれがあります。

■ 指定以外の場所に取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



振動や衝撃の多い場所  
浴室などの湿気の多い場所

この器具は防雨型、ポール取付専用です。

■ 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

#### 注意

■ 調光器と組み合わせて使用しない

調光機能が付いた壁スイッチなどの調光器と組み合わせて  
使用しないでください。火災の原因となることがあります。  
調光器の取り外しが必要です。

■ 温度の高くなるものの近くに取り付けない

ガス機器やその排気筒の近くに取り付けしないでください。  
火災の原因となることがあります。

### 各部のなまえと取り付けかた

注意 取り付けが不完全な場合、  
落下によるけがの原因となることがあります。

#### 1 ポールを建てる

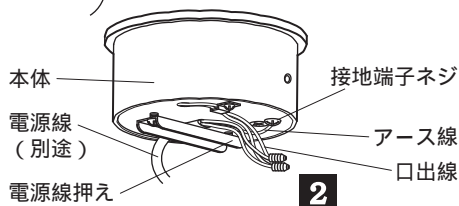
ポールの施工説明書は、別途ポールに添付しております。  
必ずご参照ください。

#### 2 口出線に電源線を接続する

● 電源線は、ケーブルのシース部を電源線押さえでしっかり  
固定してください。  
ケーブルの押さえ量はケーブル外径の1/4程度としてください。  
押さえ込みすぎると絶縁破壊の原因となります。  
口出線との接続はスリーブなどにより確実にを行い、  
防水テーピングを施してください。

(内線規程 (J E A C 8 0 0 1 - 2 0 0 0 )  
1 3 3 5 - 7 ~ 9 に準ずる)

接地端子ネジからD種接地工事を  
行ってください。  
接続が不完全な場合、  
感電・火災の原因となります。

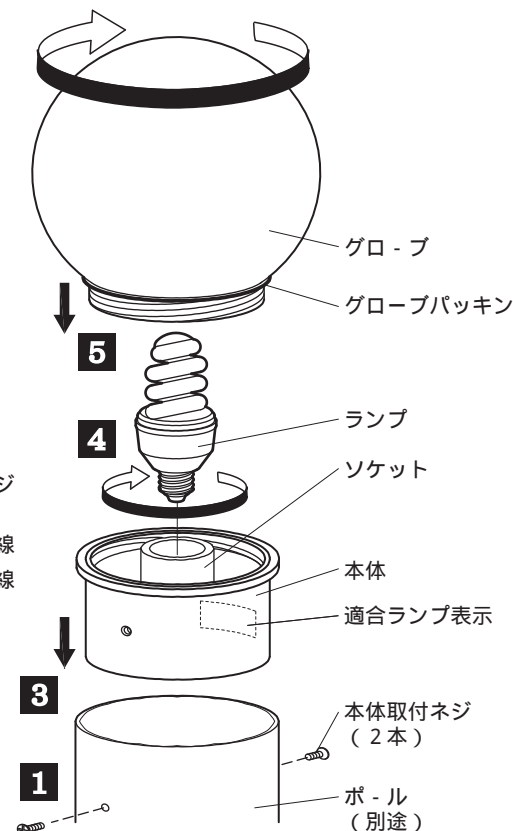


#### 3 本体取付ネジ(2本)で 本体をポールに取り付ける

線のかみ込みにご注意ください。感電や漏電の原因となります。

#### 4 ソケットに ランプを取り付ける

#### 5 グローブパッキンが取り付けられていることを確認してから グローブを取り付ける



取説コード

Z325

200702A\_1009